

令和元年度第2回教育モニターアンケートの結果について（実施状況等）

1 実施状況

(1) アンケートの対象等

対 象	人 数	回答数 (回答率)	実施 方法	選考方法等
県民(公募)	190人	162人 (85.3%)	イン ター ネ ット	県内在住の満18歳以上の県民からの応募により 選考
保護者等	650人	473人 (72.8%)		公立小・中・義務教育・中等教育・特別支援学校 及び県立高等学校から1名を推薦依頼
教 員	351人	265人 (75.5%)		無作為抽出
計	1,191人	900人 (75.6%)		

(2) アンケート実施期間 令和元年10月1日（火）～10月27日（日）

2 内容

- (1) 学びの変革について
- (2) 県教育委員会の広報紙「くりっぷ」について
- (3) 県教育委員会のホームページ「ホットライン教育ひろしま」について
- (4) SNSを活用した情報発信について

学びの変革について

問1. 県教育委員会が進めている広島版「学びの変革」では、児童・生徒がこれからの社会で活躍するために必要な資質・能力を習得できるよう、「主体的な学び」を促進するため、各教科の授業で「課題発見・解決学習」を実施しています。あなたは、このことを御存知ですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っている	73人	45.1%	236人	49.9%	250人	94.3%
3 知らない	89人	54.9%	237人	50.1%	15人	5.7%

問2. 問1で「1 知っている」を選択された方にお伺いします。
知ったきっかけは、何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものを全て選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 県教育委員会のホームページ (ホットライン教育ひろしま)	21人	15.9%	41人	10.2%	115人	19.0%
2 県教育委員会の保護者向け広報紙「くりっぷ」	29人	22.0%	84人	20.9%	125人	20.7%
3 学校からの文書 ※教員は、県教育委員会・市町教育委員会からの文書	—	—	86人	21.4%	166人	27.5%
4 授業参観や学校の行事 ※県民は、学校の行事	15人	11.4%	95人	23.7%	—	—
5 テレビでの報道	23人	17.4%	20人	5.0%	31人	5.1%
6 新聞での報道	24人	18.2%	33人	8.2%	44人	7.3%
7 学校のホームページやパンフレット	11人	8.3%	19人	4.7%	58人	9.6%
8 その他	9人	6.8%	23人	5.7%	65人	10.8%

○ 問2で「8 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。(抜粋)

PTA活動(講演会・会議等)

学校の先生から聞いた

各種研修

問3. 県教育委員会では、「課題発見・解決学習」を推進することで、児童・生徒が各教科で習得した知識やスキルを活用する力を育成しようとしています。あなたは、児童・生徒がそういった力を習得していると実感することはありますか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 とても実感している	3人	1.9%	21人	4.4%	21人	7.9%
2 ある程度実感している	39人	24.1%	173人	36.6%	158人	59.6%
3 あまり実感することがない	92人	56.8%	232人	49.0%	72人	27.2%
4 分からない	28人	17.3%	47人	9.9%	14人	5.3%

問4. あなたは、学校でどのような授業が行われることが特に大事だと思いますか。

【選択肢】※選択肢の中から2つ以内で選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 先生の話聞く講義型授業	10人	2.8%	33人	3.5%	18人	3.5%
2 繰り返し問題を解くことにより、学力の定着を図る授業	42人	12.0%	133人	14.2%	61人	12.0%
3 英語を使った会話や、道具を使った実習を取り入れた活動のある授業	64人	18.2%	119人	12.7%	23人	4.5%
4 地域に出たり、実社会で働く人の話を聞いたりするなどの体験を取り入れた授業	62人	17.7%	170人	18.1%	62人	12.2%
5 グループワークやディスカッションなどを通して協働的に学ぶ授業	86人	24.5%	260人	27.7%	182人	35.8%
6 自らが課題を発見し、解決していく授業	76人	21.7%	218人	23.2%	155人	30.5%
7 その他	11人	3.1%	5人	0.5%	7人	1.4%

○ 問4で「7 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

自分たちで授業を進めて、自分たちで解決する授業。先生が進めるのではなく、先生は見守るのも大切
 学び、教育の大切さを考えながら、自己成長を実感できる授業
 全員が横並びでなく、各々のレベルに見合った授業
 課題解決や協働的に学ぶ授業と、それらを行うための基礎的な力をつける取組の、バランスが大切

問5. あなたは、学校で子供がどのような力を付けることが特に大事だと思いますか。

【選択肢】※選択肢の中から2つ以内で選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 教科の基礎的な知識や技能	74人	22.0%	213人	23.4%	146人	28.5%
2 大学などの高等教育機関への進学に向けた力	14人	4.2%	26人	2.9%	9人	1.8%
3 英会話やプログラミングなど、生活や職業で知識・技能を活用する力	49人	14.6%	123人	13.5%	23人	4.5%
4 他者との違いを受け入れ、自らの考えを主張する力	102人	30.4%	240人	26.3%	182人	35.5%
5 自らが課題を発見し、解決していく力	89人	26.5%	301人	33.0%	145人	28.3%
6 その他	8人	2.4%	8人	0.9%	7人	1.4%

○ 問5で「6 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

礼儀作法
社会性
コミュニケーション能力
思いやりの心
忍耐力, 生活力

県教育委員会の広報紙「くりっぷ」について

問 1. 【県民】県教育委員会の広報紙「くりっぷ」は、県内全公立学校及び県立図書館・歴史民俗資料館・歴史博物館などの教育機関に年3回（7，11，3月），配布していますが，あなたは，このことを御存知ですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民	
1 知っている	106人	65.4%
2 モニターになるまで広報紙の存在を知らなかった	56人	34.6%

問 1. 【保護者等，教員】広島県教育委員会の広報紙「くりっぷ」は，県内全公立学校に年3回（7，11，3月），配布していますが，読まれていますか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	保護者等		教員	
1 毎回，読んでいる	98人	20.7%	132人	49.8%
2 時々，読んでいる	153人	32.3%	108人	40.8%
3 読んでいない	126人	26.6%	21人	7.9%
4 配布されていることを知らない	96人	20.3%	4人	1.5%

問 2. 問 1 で【県民】「1 知っている」，【保護者等，教員】「1 毎回，読んでいる」又は「2 時々，読んでいる」を選択された方にお伺いします。「くりっぷ」は参考になりますか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
1 とても参考になる	21人	18.4%	41人	15.5%	55人	22.9%
2 ある程度参考になる	77人	67.5%	202人	76.5%	168人	70.0%
3 あまり参考にならない	10人	8.8%	9人	3.4%	11人	4.6%
4 分からない	6人	5.3%	12人	4.5%	6人	2.5%

問3. 問1で【県民】「1 知っている」、【保護者等, 教員】「1 毎回, 読んでいる」又は「2 時々, 読んでいる」を選択された方にお伺いします。
「くりっぷ」の記事の表現は, 理解しやすいですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 理解しやすい	36人	33.6%	85人	33.2%	123人	51.9%
2 ある程度理解しやすい	65人	60.7%	159人	62.1%	107人	45.1%
3 理解しにくい	3人	2.8%	4人	1.6%	3人	1.3%
4 分からない	3人	2.8%	8人	3.1%	4人	1.7%

問4. 問1で【県民】「1 知っている」、【保護者等, 教員】「1 毎回, 読んでいる」又は「2 時々, 読んでいる」を選択された方にお伺いします。
広報紙「くりっぷ」の写真・イラストの使い方について, あなたの考え方に近いものを選んでください。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 写真・イラストの数, 大きさとも適切	63人	56.8%	166人	64.6%	175人	73.5%
2 ある程度スペースを割いても, 記事の内容に合った写真やイラストが必要	33人	29.7%	78人	30.4%	48人	20.2%
3 写真・イラストでスペースを割くよりも, もっと文章量を増やすべき	14人	12.6%	10人	3.9%	11人	4.6%
4 その他	1人	0.9%	3人	1.2%	4人	1.7%

○ 問4で「4 その他」を選択された方は, こちらに具体的に記入してください。(抜粋)

内容や文字が, 低学年の子どもと一緒に見ることのできるレベルだと, 尚嬉しい
字が小さくて読みにくいところがある
写真の数や記事の量などを意識して読んだことがない
必要な写真は最低限で良いが, 全体的に文章が多いため, あまり読む気にならない
記事の内容によるのではないかと思う

問5. 【保護者等】「1 毎回, 読んでいる」又は「2 時々, 読んでいる」を選択された方にお伺いします。
 広報紙「くりっぷ」で取り上げた方が良い内容があれば教えてください。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	保護者等	
1 教育についての教育委員会の方針	48人	7.0%
2 話題になっている教育問題に対する解説や県教委の見解	140人	20.6%
3 学校の普段の様子がわかる記事	68人	10.0%
4 学校の特色ある取組	148人	21.7%
5 子どもの生活習慣についてのアドバイス	72人	10.6%
6 P T A や地域での特色ある活動	128人	18.8%
7 広島を卒業した先輩や, 国内外で活躍している人からのメッセージ	74人	10.9%
8 その他	3人	0.4%

○ 問5で「8 その他」を選択された方は, こちらに具体的に記入してください。

通級指導教室について

特別支援学校の事について

叡智学園の連載(今の一期生が巣立つまでの成長記とか)

問6. 【保護者等】「1 毎回、読んでいる」又は「2 時々、読んでいる」を選択された方にお伺いします。
令和元年7月発行の夏号（第70号）で関心を持った記事はどれですか。

【選択肢】※選択肢の中から5つ以内で選んでください。

区 分	保護者等	
1 併設型中高一貫教育校 県立三次中学校・高等学校が開校	124人	17.5%
2 県立広島叡智学園の学校生活が始まりました！	132人	18.6%
3 家族で決めて！守って！我が家のスマホルール	126人	17.8%
4 教育最前線！学びの芽 防災教育	73人	10.3%
5 特別支援学校の取組 県立三原特別支援学校	47人	6.6%
6 おしえて！よくばり先生	44人	6.2%
7 県立福山少年自然の家にボルダリングウォールが 完成しました！	32人	4.5%
8 高校生等奨学給付金の御案内	48人	6.8%
9 県立学校における夏季一斉閉庁のお知らせ	17人	2.4%
10 おでかけガイド	24人	3.4%
11 体罰、セクシュアル・ハラスメント、 子供のことでの悩み事など相談窓口一覧	21人	3.0%
12 四コマ漫画「備えなければ怒りなし!？」	20人	2.8%

問7. 広報紙「くりっぷ」の記事のボリュームについて、あなたの考えに近いものを選んでください。（タブロイド版4ページ）

【選択肢】※選択肢の中から1つを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 とても多い	1人	0.6%	10人	2.1%	2人	0.8%
2 多い	4人	2.5%	14人	3.0%	21人	7.9%
3 ちょうどよい	128人	79.0%	421人	89.0%	235人	88.7%
4 少ない	25人	15.4%	23人	4.9%	7人	2.6%
5 とても少ない	4人	2.5%	5人	1.1%	0人	0.0%

問8. 広報紙「くりっぷ」の発行頻度について、あなたの考えに近いものを選んでください。（年3回）

【選択肢】※選択肢の中から1つを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 とても多い	1人	0.6%	7人	1.5%	4人	1.5%
2 多い	2人	1.2%	16人	3.4%	11人	4.2%
3 ちょうどよい	100人	61.7%	408人	86.3%	233人	88.3%
4 少ない	56人	34.6%	38人	8.0%	16人	6.1%
5 とても少ない	3人	1.9%	4人	0.8%	0人	0.0%

広島県教育委員会のホームページ「ホットライン教育ひろしま」について

問1. 広島県教育委員会のホームページ「ホットライン教育ひろしま」を利用されていますか。

【選択肢】 ※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 よく利用している	2人	1.2%	4人	0.8%	15人	5.7%
2 時々, 利用している	52人	32.1%	130人	27.5%	178人	67.2%
3 利用していない	44人	27.2%	137人	29.0%	58人	21.9%
4 インターネットが利用できる環境にない	0人	0.0%	5人	1.1%	2人	0.8%
5 モニターになるまでホームページの存在を知らなかった	64人	39.5%	197人	41.6%	12人	4.5%

○ 問1で「3 利用していない」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。(抜粋)

利用する機会がない。

利用する必要がない。

利用する余裕, 暇, 時間がない。

興味, 期待, 魅力がない。

市や学校からの情報で足りており, 利用する理由がない。県は実生活からは遠い存在。

何について利用していいかわからない, 利用の仕方がわからない。

他で情報を得ている。

該当する子供がいない。

特に知りたい情報がない。

問2. 問1で「1 よく利用している」又は「2 時々、利用している」を選択された方にお伺いします。
ホームページ「ホットライン教育ひろしま」は、参考になりますか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 とても参考になる	15人	21.7%	30人	18.1%	38人	19.5%
2 まあまあ参考になる	46人	66.7%	121人	72.9%	153人	78.5%
3 あまり参考にならない	4人	5.8%	6人	3.6%	3人	1.5%
4 分からない	4人	5.8%	9人	5.4%	1人	0.5%

問3. 問1で「1 よく利用している」又は「2 時々、利用している」を選択された方にお伺いします。
どのようなときにホームページ「ホットライン教育ひろしま」を確認されますか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 計画・施策の確認	31人	47.0%	62人	39.7%	102人	53.7%
2 手続の確認	6人	9.1%	19人	12.2%	55人	28.9%
3 イベントの確認	24人	36.4%	58人	37.2%	22人	11.6%
4 各施設	4人	6.1%	12人	7.7%	6人	3.2%
5 その他	1人	1.5%	5人	3.2%	5人	2.6%

○ 問3で「5 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

教員採用試験について 新着情報の確認 学校の情報を得るとき 学校のホームページを検索するとき

問4. 問1で「1 よく利用している」又は「2 時々、利用している」を選択された方にお伺いします。
 主にホームページ「ホットライン教育ひろしま」で確認されるのは、どのような内容・項目ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 教育委員会の概要	12人	7.2%	34人	10.3%	42人	9.3%
2 施策の概要	24人	14.4%	27人	8.2%	80人	17.8%
3 幼児教育	8人	4.8%	10人	3.0%	6人	1.3%
4 小・中学校教育	34人	20.4%	97人	29.5%	115人	25.6%
5 高等学校教育	19人	11.4%	52人	15.8%	52人	11.6%
6 特別支援教育	5人	3.0%	13人	4.0%	37人	8.2%
7 生涯学習・社会教育	17人	10.2%	26人	7.9%	12人	2.7%
8 文化財	3人	1.8%	7人	2.1%	10人	2.2%
9 生徒指導	9人	5.4%	14人	4.3%	31人	6.9%
10 健康と安全	12人	7.2%	13人	4.0%	19人	4.2%
11 学校体育	6人	3.6%	8人	2.4%	15人	3.3%
12 是正指導	4人	2.4%	1人	0.3%	4人	0.9%
13 人材育成・能力開発	14人	8.4%	27人	8.2%	22人	4.9%
14 その他	0人	0.0%	0人	0.0%	5人	1.1%

○ 問4で「14 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

新着情報

免許更新の手続, その他の制度の確認

記者発表記事の確認

教育長記者会見

問5. 問1で「1 よく利用している」又は「2 時々、利用している」を選択された方にお伺いします。
 ホームページ「ホットライン教育ひろしま」の情報の内容は、理解しやすいですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 理解しやすい	16人	25.0%	36人	21.7%	48人	24.9%
2 ある程度理解しやすい	44人	68.8%	119人	71.7%	140人	72.5%
3 理解しにくい	4人	6.3%	6人	3.6%	2人	1.0%
4 分からない	0人	0.0%	5人	3.0%	3人	1.6%

問6. 問1で「1 よく利用している」又は「2 時々、利用している」を選択された方にお伺いします。
 ホームページ「ホットライン教育ひろしま」の情報の内容は、利用しやすいですか。（探したい情報が見つかりますか。）

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 利用しやすい	14人	22.2%	44人	27.2%	55人	28.2%
2 ある程度利用しやすい	43人	68.3%	114人	70.4%	134人	68.7%
3 利用しにくい	6人	9.5%	4人	2.5%	6人	3.1%

○ 問6で「3 利用しにくい」を選択された方にお伺いします。どのような時に使いにくさを感じますか。（抜粋）

知りたい情報にたどり着けない 文字が多く、絵や写真がないので、内容が難しく感じる 教育関係者だけでなく保護者・一般が利用するのであれば、もう少し親しみやすいHPがよい 具体的でない 学びの変革に関する教科指導資料を校内研修等で活用するとき

SNSを活用した情報発信について

問1. イベント案内を中心に様々なお知らせを、広島県の公式フェイスブックとツイッターを活用して情報発信をしていますが、このことを御存知ですか。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っており、いずれかを利用している	17人	10.5%	14人	3.0%	3人	1.1%
2 知っているが、いずれも利用していない	31人	19.1%	95人	20.1%	57人	21.5%
3 知らなかったが、今後どれかを利用してみたい	78人	48.1%	226人	47.9%	99人	37.4%
4 知らなかったが、今後どれも利用しようとは思わない	18人	11.1%	100人	21.2%	72人	27.2%
5 フェイスブック、ツイッター、LINEのいずれも利用していない	18人	11.1%	37人	7.8%	34人	12.8%